



緑と調和した、
賑わいと安らぎのあるまち
江南区

区役所だより

こうなん

令和8年(2026年)
3月15日
第455号

区の人口	
人口	67,211人 (-17)
男	32,755人 (-2)
女	34,456人 (-15)
世帯数	28,909世帯(+28)
令和8年2月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による)	

編集・発行：新潟市 江南区役所 地域総務課 〒950-0195 新潟市江南区泉町3丁目4番5号 電話：025-383-1000(代表) FAX：025-381-7090

安心・安全な地域を守るために「輪」 広げよう見守りの

春は、不審者による声掛け事案が増えるとともに、こどもの登下校時の交通事故が発生しやすい季節と言われています。被害の多くは、こどもだけで行動しているときや、人の目が少ない状況で発生しています。こうした事案を防ぐためには、外出時の防犯・交通安全のポイントを押さえることに加え、地域住民、警察、行政など、様々な主体が協力しながら、こどもを見守ることが重要です。

新たな季節を安心・安全に迎えるため、この機会に、見守り活動への参加や防犯対策について、考えてみませんか。

☎区民生活課 生活環境係(☎025-382-4254)



防犯

不審者に注意

令和7年度、市内で発生した不審者事案は、1月末時点で114件と、昨年度の141件から減少していますが、引き続き注意が必要です。(市民生活部調べ)



不審者に
遭遇したら、
迷わず
110番!

外出時の 防犯チェックリスト

- 人目につきにくいところは通らない。
- 防犯ブザーをすぐに鳴らせるようにしておく。
- なるべく一人で歩かないようにする。
- より道はしない。
- 危険を感じたら、大声を出して近くの人に助けを求める。

防犯情報を配信 / 新潟県警防犯アプリ

にいがたポリスをご活用ください

県内の犯罪発生情報や防犯情報を配信中。その他、防犯ブザー機能や痴漢対策機能など、役立つ機能も搭載しています。



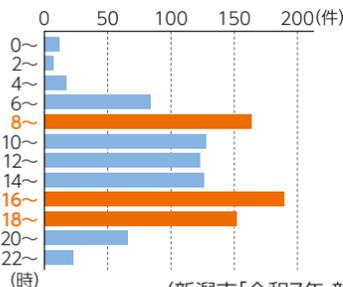
☎江南警察署 生活安全課(☎025-382-0110)

交通安全

登下校の時間帯は 事故発生率が高い

交通量が増える朝の通勤・通学時間帯や夕方の帰宅時間帯は、交通事故が多発する傾向にあります。

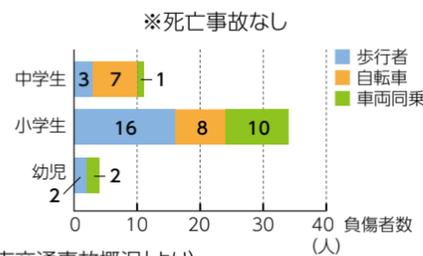
交通事故の時間帯別発生状況



小・中学生は歩行・自転車による 事故の割合が高い

令和7年に市内で発生したこどもの交通事故は45件で、49人が負傷しました。小・中学生になると、歩行中や自転車乗車中の事故が急増します。

こどもの年代別、状態別負傷者数



交通安全 チェックリスト

- 時間と気持ちに余裕を持って出かける。
- 遊びに行くときは、「どこへ」と「誰と」を家の人に言ってから出かける。
- 遠くへ行ったり、暗くなるまで遊ばない。
- 横断歩道では、車が止まったのをしっかり確認してから渡る。

登下校時の見守り活動に参加しませんか?

青色回転灯パトロール

下校の時間帯に、通学路を中心に区内を巡回しています。



交通誘導

毎月10日、登校の時間帯に、交通指導員が交通誘導を行います。



行政

学校

地域ぐるみの見守りは、交通事故や犯罪の抑止につながります。安心・安全な地域を目指して、一緒に活動しませんか。

パトロール

警察

不審者情報の提供

ながら見守り

散歩や買い物、庭の水やりなどの日常生活や、配達など屋外での仕事をしながら、個人単位で見守り活動を行います。登録した方には、腕章を配布しています。

登録方法

区民生活課
8番窓口で
手続き



民生委員・児童委員

自治会・町内会

地域コミュニティ協議会

防犯ボランティア団体

自主的に防犯活動に取り組む任意団体です。「防犯ボランティアネットワーク」に登録することで、活動支援や防犯に関する情報提供を受けることができます。登録団体には、ベスト、帽子、車両マグネットシートの配布に加え、犯罪統計資料などをまとめた情報紙や講習会のご案内をお送りします。

登録方法

区民生活課 8番窓口で手続き
【対象】地域の犯罪防止を目的に活動している団体
※活動内容は、通学路のパトロールに限らず、空き巣、被害防止、町内清掃、高齢者の見守りなどでも可



こども見守り隊

小中学校単位で結成されています。メンバー登録をすることで入会でき、学校、PTA、青少年育成協議会などの団体と連携しながら登下校の見守りを行います。

登録方法

各小中学校に連絡

問い合わせ先はこちらから



近くに住む孫の入学をきっかけに、8年前から毎朝交差点に立って、「おはよう」「気をつけてね」と声を掛けながらこどもたちを見守っています。こどもは地域の宝。そう考え、地域みんなで作っていききたいと思いつつながら続けてきました。顔なじみになったこどもたちが笑顔であいさつを返してくれると、こちらまで元気をもらいます。今では見守り活動が、私の暮らしに欠かせない大切な一部となっています。

丸山小学校 見守り隊 渡辺 雅巳さん

